—潤いを未来に—

たかとき川

いま昔

THE TAKATOKI RIVER
INFORMATION

冬の川
市の
騒音
遠くあり
秋翠

特集…「豊かな水の恵み」への祈り。
湖北の一年は「おこない」から始まります。

2000● Vol. 14

冬の川 市の騒音 遠くあり

俳　句／谷口秋翠
撮影場所／湖北町

丹生ダム広報誌　季刊　たかとき川　いま昔　VOL.14

発行●水資源協会

監修●高時川治水対策促進協議会
水資源開発公団丹生ダム建設所

湖北の冬のだいご味 余呉湖のワカサギ釣り

新春も明け、季節はすっかり冬景色です。ついつい寒いからと家に閉じこもりがちなこの季節ですが、今回は、家族やお友達と戸外で楽しめる余呉湖の“ワカサギ釣り”をご紹介したいと思います。ワカサギはサケ目キュウリウオ科の魚で、銀白色の清楚な姿をしています。余呉湖のワカサギは体長が約6センチと他の湖沼のもの(平均10センチほど)に較べ大変小さいのが特徴です。

釣り方は、ウキ釣りとウキなしで釣る『ミャク釣り』がありますが、初めてでもいたって簡単です。釣る上で大切なのは、ワカサギは群れになって回遊するので、その場所をいかに見つけるか。初心者なら、釣り場で管理人や上級者らしき人に場所のポイントを教えてもらうのも早道かもしれません。

ワカサギは、てんぷらや唐揚げにすると最高！
今年の冬は余呉湖に足を伸ばして、ご自分で釣ったワカサギを満喫されてはいかがでしょう。

●余呉湖ワカサギ釣り
遊魚料：大人1,300円　子供800円
さ　お：800円（買取）
仕掛け：250円
餌　：赤ムシ150円　紅サシ100円

●余呉湖
JR西日本：余呉駅から徒歩5分
車　：長浜 —(30分)— 木之本 —(10分)— 余呉湖

EVENT イベント紹介

木之本町
3月18日(土)
火伏し(防火祈願)の祭「秋葉祭り」
●場所／秋葉神社
●内容／秋葉神社から町内（14の自治会）の代表者が御神輿を担いで歩く
●お問い合わせ先／木之本町役場 0749-82-4111

びわ町
1月10日(月・祝)
八木浜十日えびす
●場所／八木浜神社
●内容／家内安全や商売繁盛を祈願しての恵比須講。福笹渡しや餅まき、振る舞い酒など
●お問い合わせ先／びわ町観光協会　0749-72-5252

浅井町
1月10日(月・祝)～2月22日(火)
浅井盆梅展
●場所／浅井町文化スポーツ公園内　農村環境改善センター
●お問い合わせ先／浅井町役場農林商工課 0749-74-3020

長浜市
1月10日(月・祝)～3月12日(日)
長浜盆梅展
●場所／長浜市・慶雲館
●お問い合わせ先／長浜市商工観光課　0749-62-4111
1月26日(水)～3月5日(日)
特別展「近江の太鼓踊り－竜神信仰と雨乞い踊り－」
●場所／市立長浜城歴史博物館本館二階展示室
●お問い合わせ先／市立長浜城歴史博物館　0749-63-4611

民話 シリーズ① 和尚さんと味噌豆

ある山寺に和尚さんと小僧がいました。寺では新しい年に使う味噌を前の年の暮れに仕込みます。大豆を煮ていると、とてもいい香りが漂ってきました。和尚さんも小僧も味噌豆が大好き。味噌豆は味噌につくまえが一番おいしく、つぶしてしまうと食べられません。食べたいと思った和尚さん、小僧がいては食べられないので、小僧をお遣いに出しました。

熱々の豆を皿に盛って、ふうふう吹きながら食べていると、小僧が戻って来ました。

「こりゃいかん。どこかに隠れないと」和尚さんは便所に隠れました。

「和尚さん、ただいま」

和尚さんが見当たりません。小僧はこれ幸いと、自分も熱々の味噌豆を皿に盛って食べようとしたのです。「急に和尚さんが戻ってくるとまずい」。そう思った小僧はどこかに隠れて食べることにしました。

「ここなら大丈夫だろう」と便所の戸を開けると、熱い味噌豆をふうふう吹きながら食べている和尚さんがいるではありませんか。頓智のきく小僧はとっさに言いました。

「和尚さん、おかわりをお持ちしました」

和尚さんも困りましたが、賢い人でしたので「ここは味噌豆を食べるのにいい場所だ。お前もここで食べなさい」と言ってさっさと出ていったのでした。小僧は頓智のお陰で思う存分味噌豆が食べられました。

［出典：『余呉の民話』（余呉町教育委員会）］

QUIZ クイズコーナー

このコーナーでは、毎回、クイズに正解された皆さんの中から、抽選で10名様に素敵なプレゼントをお送りしています。

今回のクイズは…
くじで選ばれる「おこない」の当番の家を何と呼ぶでしょうか？

皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

【クイズ解答のあて先】
クイズの解答は、それぞれ〔住所・氏名・年齢・職業・電話番号〕を明記の上、下記のあて先までハガキでお送りください。また「たかとき川」へのご意見、ご感想等がございましたら、あわせてよろしくお願いいたします。

〒529－0522　滋賀県伊香郡余呉町坂口819
水資源開発公団 丹生ダム建設所
広報誌クイズ係

＊クイズの解答の締切は平成12年1月31日（月）付消印有効です。

「たかとき川 13号」のクイズの答え
《ニワトリ》

前号のクイズに多数の応募ありがとうございました。抽選の結果、下記の方々が当選されました。今回もたくさんのご応募をお待ち致しております。

クイズ当選者（応募者総数201通）

中谷絹代様　藤川絹子様　大村章三様
清水伴庫様　北川なつえ様　吉田貴代美様
角川あさ子様　草野茂様
岩根外江様　藤田美恵子様

●編集後記●

あけましておめでとうございます。本年も、「たかとき川」の応援をよろしくお願い致します。

湖北に伝わる伝統行事、「おこない」は、「水に深く関わった祭り」ということで、湖北の人々の水に対する思い入れがよく分かりました。この伝統行事を21世紀、いや22世紀までも続く行事として守り続けていってほしいと、読者の一人として強く思いました。

今年も更に数多くの人達に親しまれる広報誌を目指して作成してゆきたいと思います。2000年が皆様にとって良い年となりますようお祈り申し上げます。

●この広報誌「たかとき川」は再生紙を使用しております。